

Peach 予約サイトで「Alipay」と「銀聯カード」での決済が可能に！ ～中国で主流の決済サービス導入により、 インバウンド需要がさらに加速～

- ・ 本日2月22日より導入開始
- ・ 中国元のほか、日本円での決済も可能に
- ・ 「Alipay」経由で日本円決済が出来るのは日本の航空会社として初

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一)は、本日より、Peach 予約サイトの決済において、「Alipay」と「銀聯カード」をご利用いただけるようになったことを発表しました。

「Alipay」は、現在中国を中心に約4億5千万人に利用されている、中国で最大規模の第三者決済プラットフォームです。また、「銀聯カード」は中国での利用ニーズが最も高いクレジットカードの一つです。Peachの予約サイトにて、「Alipay」と「銀聯カード」経由での決済が可能になったことで、中国のお客様を中心に、Peachを使った日本への空の旅がますます身近なものになります。

これまでPeachの予約サイトでの決済方法は、各種クレジットカード(VISA、Master、JCB、ダイナースクラブ)やコンビニエンスストア、ピーチポイントでの支払いのみでしたが、昨年11月の上海線就航以降、中国から日本を訪れるお客様の利用が増加した背景がありました。そこで、中国からの空の旅の利便性を高める施策の一環として、このたび現地で主流となっている決済方法を新たに導入する運びとなりました。

また、Peachの予約サイトで「Alipay」を使用する場合、中国元決済のほか、日本円での決済にも対応しています。「Alipay」での日本円決済に対応しているのは、本邦航空会社としては初となり、これにより中国の方々を中心に日本国内での乗り継ぎ需要の促進も期待できます。

今後もPeachは、日本とアジアのかけ橋となることを目指し、気軽にHAPPYな空の旅の魅力を発信してまいります。

【開始日】	2017年2月22日
【対象決済】	銀聯カード、Alipay
【対象ウェブサイト】	Peach 予約サイト 全言語(パソコン、スマートフォン)*1
【対象通貨】	日本円、中国元

*1 携帯電話(ガラパゴス・ケータイ)予約サイトは対象外

[Peach について\(www.flypeach.com\)](http://www.flypeach.com)

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。2014年7月には那覇空港を関西空港に次ぐ拠点空港とし、2015年8月には羽田空港に就航しました。現在、18機の機材で、国内線14路線、国際線13路線に就航し、1日あたり90便以上を運航するとともに、13,000人以上のお客様にご利用いただいております。また、2017年度には仙台空港、2018年度には新千歳空港を拠点空港とする予定です。